

■本マニュアルの内容

表面	Windows で PASS を使用する PASS をバックアップする PASS を使用してデータを保護する PASS の設定を変更する
裏面	Macintosh で PASS を使用する PASS をバックアップする PASS を使用してデータを保護する PASS の設定を変更する 動作環境とユーザーサポート 動作環境 ユーザーサポートについて

■はじめに

本ユーザーズマニュアルは、セキュリティソフト搭載 USB フラッシュメモリに保存されているセキュリティソフト「PASS(Password Authentication Security System)」を利用して、データを保護する方法について説明しています。ご使用になる前によくお読みください。

■ご使用にあたって

- 本製品に保存されているセキュリティソフト「PASS」について、消去、破損について当社は一切の保証をいたしません。誤って削除するとセキュリティソフト「PASS」が使用できなくなりますので、注意してください。
- 大切なデータは万一の場合にそなえ、他の記憶媒体などに、定期的にバックアップされることをお勧めします。
- パソコンの電源が入った状態で、本製品をパソコンから取り外す際には、セキュリティフォルダを隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。「セキュリティフォルダを隠す」を参照してください。
- 無理に取り外すと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。
- 消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。

セキュリティソフト「PASS」を使用する場合は、他(当社/当社以外全て)の USB メモリと同時に使用しないでください。PASS または他の USB メモリのソフトが誤動作を起こす可能性があります。

Windows で PASS を使用する

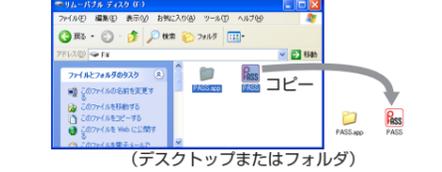
PASS をバックアップする

本製品をフォーマットした場合や、誤って「PASS」プログラムを削除した場合は、PASS が利用できなくなります。次の方法で、必ずパソコンのデスクトップまたはフォルダに「PASS」プログラムをコピーしておいてください。

- 「コンピュータ(Windows 7 では「コンピューター」)または「マイコンピュータ」から本製品をダブルクリックします。例えば、パソコンの最後のドライブが E の場合、「リムーバブル ディスク(F:)」と表示されます。

- 本製品内の「PASS(.exe)」と「PASS.app」をパソコンのデスクトップまたはフォルダにコピーします。

「PASS.app」は Macintosh で使用するプログラムです。

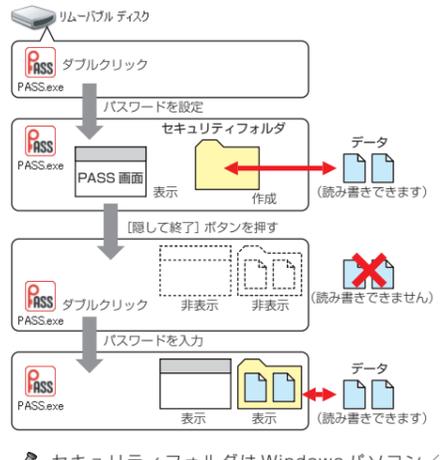


(デスクトップまたはフォルダ)

- 「PASS(.exe)」や「PASS.app」を誤って削除した場合は、バックアップした「PASS(.exe)」や「PASS.app」を本製品内にコピーしてください。
- エレコムホームページ(<http://www.elecom.co.jp/support/download/>)から最新の「PASS」プログラムをダウンロードできます。
- Ver.1.0.0 を利用している状態で、Ver.1.0.1 を上書きできます。ただし、Ver.1.0.1 を利用すると、コピーしておいた Ver.1.0.0 を上書きしてもフォルダを隠したり、開いたりなどができなくなります。「PASS」プログラムのバージョンは PASS 画面で確認できます。「セキュリティフォルダを作成する」を参照してください。

PASS を使用してデータを保護する

PASS を使用して本製品内にセキュリティフォルダを作成します。そのフォルダにデータを保存し、隠す(非表示にする)ことで、データを保護することができます。



セキュリティフォルダは Windows パソコン / Macintosh 共通で使用できます。

正しいパスワードを入れることができないことによる、データの強制消去、内容確認が不可能になる事象、その他に対して、当社は一切の責任を負いません。また、一切の保証をいたしません。

セキュリティフォルダを作成する

PASS をはじめて起動したときは、本製品内にセキュリティフォルダを作成します。

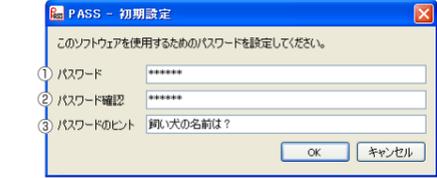
作成したセキュリティフォルダを削除した場合も、次の手順で作成し直してください。

- 「コンピュータ(Windows 7 では「コンピューター」)または「マイコンピュータ」から本製品をダブルクリックします。例えば、パソコンの最後のドライブが E の場合、「リムーバブル ディスク(F:)」と表示されます。

- 本製品内の「PASS(.exe)」をダブルクリックします。初期設定画面が表示されます。

はじめて起動したときは、「使用許諾書」の画面が表示されます。内容をよくお読みになり許諾をいただいた上で「同意する」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

- 各項目を入力します。



- パスワード
任意のパスワードを半角英数字 63 文字以内で入力します。
- パスワード確認
①で入力したパスワードを再度入力します。
- パスワードのヒント
パスワードを忘れたときに、思い出すがかりになるようなヒントを入力します。入力しなくてもかまいません。設定すると、認証画面の[ヒント]ボタンをクリックして、設定したパスワードのヒントを表示できます。

解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

- [OK]ボタンをクリックします。本製品内にセキュリティフォルダ「PASS フォルダ」が作成されます。また、PASS 画面が表示されます。

セキュリティフォルダは Windows パソコン / Macintosh 共通で使用できます。

■セキュリティフォルダ

このセキュリティフォルダに保存したデータを保護することができます。



- フォルダ名は変更できます。
- ご使用環境により、本製品内に「ごみ箱」が表示されますが、PASS の仕様です。異常ではありません。

■PASS 画面

この PASS 画面からセキュリティフォルダを隠したり、PASS の設定を変更したりすることができます。



- [バージョン情報]ボタン
クリックすると、バージョン情報が表示されます。
- [設定]ボタン
「PASS の設定を変更する」を参照してください。
- [隠して終了]ボタン
「セキュリティフォルダを隠す」を参照してください。
- [閉じる]ボタン
クリックすると、PASS 画面を閉じます。ただし、セキュリティフォルダは読み書きできる状態です。

セキュリティフォルダを隠す

セキュリティフォルダを隠して(非表示にして)、本製品内から見えなくします。セキュリティフォルダのデータが読み書きできなくなります。

パソコンの電源が入った状態で、本製品をパソコンから取り外す際には、セキュリティフォルダを隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。その後、タスクトレイまたは通知領域上で「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってください。無理に取り外すと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。

- 本製品内から起動しているプログラムやウィンドウを閉じます。
- PASS 画面で[隠して終了]ボタンをクリックします。

セキュリティフォルダを表示しているときに、PASS 画面が表示されていない場合は、本製品内の「PASS(.exe)」をダブルクリックするか、タスクトレイのアイコンをクリックすると、PASS 画面が表示されます。

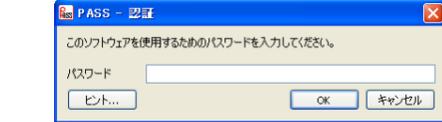
セキュリティフォルダおよび PASS 画面を表示する

セキュリティフォルダを表示してデータを読み書きする場合や、PASS 画面を表示して PASS の設定を変更する場合は、次の手順で PASS を起動します。

- 本製品内の「PASS(.exe)」をダブルクリックし、認証画面が表示されます。

パスワードレスとして登録しているパソコンに本製品を接続している場合は、パスワードを設定していても認証画面は表示されず、PASS が起動します。「パスワードを入力せずに PASS を起動する」を参照してください。

- 「パスワード」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



[ヒント]ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

本製品内にセキュリティフォルダが表示されます。また、PASS 画面が表示されます。

PASS を起動したときに、PASS 画面が表示されないように設定することもできます。「PASS 起動時に PASS 画面を表示しない」を参照してください。

本製品を取り外すときは、セキュリティフォルダを隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。

PASS の設定を変更する

PASS の設定を変更するときは、次の手順で設定画面を表示し、各設定を変更します。

- PASS 画面の[設定]ボタンをクリックします。認証画面が表示されます。

PASS 画面が表示されていない場合は、「セキュリティフォルダおよび PASS 画面を表示する」を参照してください。

- 「パスワード」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



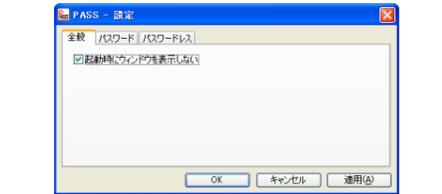
[ヒント]ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

設定画面が表示されます。各設定の詳細は、以降を参照してください。

PASS 起動時に PASS 画面を表示しない

PASS を起動したときに、PASS 画面を表示しないように設定できます。

- 設定画面を表示し、[全般]タブで「起動時にウィンドウを表示しない」にチェックを入れます。



- 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

パスワードを変更する

現在設定しているパスワードとヒントを変更できます。

- 設定画面を表示し、[パスワード]タブをクリックします。

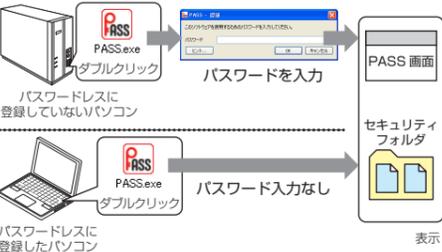


- 各項目を入力します。詳細は、「セキュリティフォルダを作成する」の手順 3 を参照してください。

- 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

パスワードを入力せずに PASS を起動する

いつもご使用になっているご自分のパソコンなどをパスワードレスパソコンとしてあらかじめ登録しておくこと、パスワードを入力しなくても PASS を起動できます。他のパソコンではデータを盗み見されないように保護し、ご自分のパソコンではすぐに読み書きしますので、頻繁にデータをやり取りする場合などに便利です。



登録したパソコンに本製品を接続した場合にのみ、「PASS(.exe)」をダブルクリックするだけで、すぐに PASS 画面とセキュリティフォルダが表示できます。

■本製品にパスワードレスパソコンを登録する

Windows パソコンと Macintosh を合わせて 3 台まで登録できます。

- 登録するパソコンに本製品を接続します。

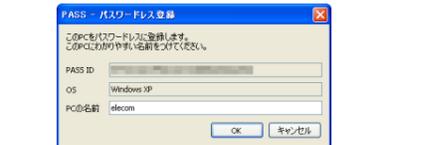
本製品を接続したパソコンのみ登録することができます。必ず登録するパソコンに本製品を接続し、以降の操作を行ってください。

- 設定画面を表示し、設定画面の[パスワードレス]タブをクリックします。



- [登録]ボタンをクリックします。パスワードレス登録画面が表示されます。

- [PCの名前]を入力し、[OK]ボタンをクリックします。Windows の情報が自動的に入力されますが、任意の名前に変更できます。



- 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

■登録したパスワードレスパソコンの名前を変更する

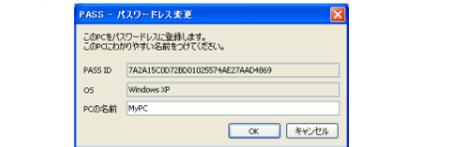
登録したパスワードレスパソコン以外のパソコンからでも変更できます。

- 設定画面を表示し、[パスワードレス]タブで変更するパスワードレスパソコンの「PC の名前」を選択します。



- [変更]ボタンをクリックします。パスワードレス変更画面が表示されます。

- [PC の名前]を変更し、[OK]ボタンをクリックします。



- 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

■登録したパスワードレスパソコンを削除する

登録したパスワードレスパソコン以外のパソコンからでも削除できます。

- 設定画面を表示し、[パスワードレス]タブで削除するパスワードレスパソコンの「PC の名前」を選択します。



- [削除]ボタンをクリックします。確認画面が表示されます。

- [はい]ボタンをクリックします。



- 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

MacintoshでPASSを使用する

PASSをバックアップする

本製品をフォーマットした場合や、誤って「PASS」プログラムを削除した場合は、PASSが利用できなくなります。

次の方法で、必ずパソコンのデスクトップまたはフォルダに「PASS」プログラムをコピーしておいてください。

- 1 デスクトップにマウントされた本製品をダブルクリックします。



- 2 本製品内の「PASS」と「PASS.exe」をパソコンのデスクトップまたはフォルダにコピーします。

「PASS.exe」はWindowsで使用するプログラムです。



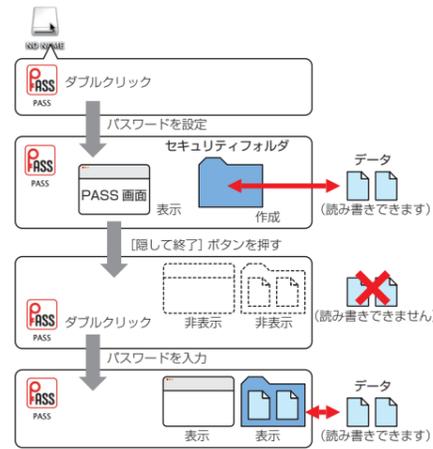
(デスクトップまたはフォルダ)

- 「PASS」や「PASS.exe」を誤って削除した場合は、バックアップした「PASS」や「PASS.exe」を本製品内にコピーしてください。
- エレコムホームページ(<http://www.elecom.co.jp/support/download/>)から最新の「PASS」プログラムをダウンロードできます。

通常はフォーマット(初期化)をおこなう必要はありません。万が一フォーマットするときは、Macintoshでフォーマットをせず、必ずWindowsで「FAT」または「FAT32」でフォーマットをしてください。Macintoshで、「MacOS 標準」や「MacOS 拡張」でフォーマットすると「PASS」が使用できません。

PASSを使用してデータを保護する

PASSを使用して本製品内にセキュリティフォルダを作成します。そのフォルダにデータを保存し、隠す(非表示にすること)ことで、データを保護することができます。



セキュリティフォルダはMacintosh / Windowsパソコン共通で使用できます。

正しいパスワードを入れることができないことによる、データの強制消去、内容確認が不可能になる事態、その他に対して、当社は一切の責任を負いません。また、一切の保証をいたしません。

セキュリティフォルダを作成する

PASSをはじめて起動したときは、本製品内にセキュリティフォルダを作成します。

作成したセキュリティフォルダを削除した場合も、次の手順で作成し直してください。

- 1 デスクトップにマウントされた本製品をダブルクリックします。



- 2 本製品内の「PASS」をダブルクリックします。初期設定画面が表示されます。



はじめて起動したときは、「使用許諾書」の画面が表示されます。内容をよくお読みになり許諾をいただいた上で「同意する」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

- 3 各項目を入力します。



- 1 パスワード
任意のパスワードを半角英数字 63 文字以内で入力します。
- 2 パスワード確認
①で入力したパスワードを再度入力します。
- 3 パスワードのヒント
パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを入力します。入力しなくてもかまいません。設定すると、認証画面の[ヒント]ボタンをクリックして、設定したパスワードのヒントを表示できます。



解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

- 4 [OK] ボタンをクリックします。本製品内にセキュリティフォルダ「PASS フォルダ」が作成されます。また、PASS 画面が表示されます。

セキュリティフォルダはMacintosh / Windowsパソコン共通で使用できます。

■セキュリティフォルダ

このセキュリティフォルダに保存したデータを保護することができます。



フォルダ名は変更できます。

■PASS画面

このPASS画面からセキュリティフォルダを隠したり、PASSの設定を変更したりすることができます。



- 1 [バージョン情報] ボタン
クリックすると、バージョン情報が表示されます。
- 2 [設定] ボタン
「PASSの設定を変更する」を参照してください。
- 3 [隠して終了] ボタン
「セキュリティフォルダを隠す」を参照してください。
- 4 [閉じる] ボタン
クリックすると、PASS画面を閉じます。ただし、セキュリティフォルダは読み書きできる状態です。

セキュリティフォルダを隠す

セキュリティフォルダを隠して(非表示にして)、本製品内から見えなくします。セキュリティフォルダのデータが読み書きできなくなります。

パソコンの電源が入った状態で、本製品をパソコンから取り外す際には、セキュリティフォルダを隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。その後、ドライブアイコンをゴミ箱にドラッグして、デスクトップから本製品のドライブアイコンが消えたことを確認して、本製品を取り外してください。無理に取り外しますと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。

- 1 本製品内から起動しているプログラムやウィンドウを閉じます。
- 2 PASS画面で[隠して終了]ボタンをクリックします。

セキュリティフォルダを表示しているときに、PASS画面が表示されていない場合は、本製品内の「PASS」をダブルクリックするか、Dockのアイコンをクリックすると、PASS画面が表示されます。

セキュリティフォルダおよびPASS画面を表示する

セキュリティフォルダを表示してデータを読み書きする場合や、PASS画面を表示してPASSの設定を変更する場合は、次の手順でPASSを起動します。

- 1 本製品内の「PASS」をダブルクリックします。初期設定画面が表示されます。

パスワードレスとして登録しているパソコンに本製品を接続している場合は、パスワードを設定していても認証画面は表示されず、PASSが起動します。「パスワードを入力せずにPASSを起動する」を参照してください。

- 2 「パスワード」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



[ヒント]ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

本製品内にセキュリティフォルダが表示されます。また、PASS画面が表示されます。

PASSを起動したときに、PASS画面が表示されないように設定することもできます。「PASS起動時にPASS画面を表示しない」を参照してください。

本製品を取り外すときは、セキュリティフォルダを隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。

PASSの設定を変更する

PASSの設定を変更するときは、次の手順で設定画面を表示し、各設定を変更します。

- 1 PASS画面の[設定]ボタンをクリックします。認証画面が表示されます。

PASS画面が表示されていない場合は、「セキュリティフォルダおよびPASS画面を表示する」を参照してください。

- 2 「パスワード」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



[ヒント]ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

設定画面が表示されます。各設定の詳細は、以降を参照してください。

PASS起動時にPASS画面を表示しない

PASSを起動したときに、PASS画面を表示しないように設定できます。

- 1 設定画面を表示し、[全般]タブで「起動時にウィンドウを表示しない」にチェックを入れます。



- 2 設定画面の[OK]ボタンをクリックします。

パスワードを変更する

現在設定しているパスワードとヒントを変更できます。

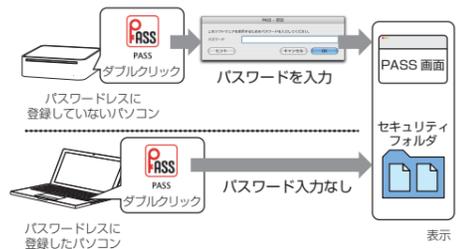
- 1 設定画面を表示し、「パスワード」タブをクリックします。



- 2 各項目を入力します。詳細は、「セキュリティフォルダを作成する」の手順3を参照してください。
- 3 設定画面の[OK]ボタンをクリックします。

パスワードを入力せずにPASSを起動する

いつもご使用になっているご自分のパソコンなどをパスワードレスパソコンとしてあらかじめ登録しておくこと、パスワードを入力しなくてもPASSを起動できます。他のパソコンではデータを盗み見されないように保護し、ご自分のパソコンではすぐに読み書きしますので、頻繁にデータをやり取りする場合などに便利です。



登録したパソコンに本製品を接続した場合のみ、「PASS」をダブルクリックするだけで、すぐにPASS画面とセキュリティフォルダが表示されます。

■本製品にパスワードレスパソコンを登録する

MacintoshとWindowsパソコンを合わせて3台まで登録できます。

- 1 登録するパソコンに本製品を接続します。
- 2 本製品を接続したパソコンのみ登録することができます。必ず登録するパソコンに本製品を接続し、以降の操作を行ってください。

- 2 設定画面を表示し、設定画面の「パスワードレス」タブをクリックします。



動作環境とユーザーサポート

動作環境

USB2.0/1.1 インターフェースを装備し、Windows® 2000 (SP4) /XP(~SP3)、Windows Vista®(~SP2)、Windows® 7が動作するWindows®パソコン
MacOS X 10.4、10.5を搭載したMacintosh パソコン

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012

[受付時間]
9:00 ~ 19:00
年中無休

セキュリティソフト
PASS(Password Authentication Security System)
ユーザーズマニュアル
2009年8月10日 第5版

- 本ユーザーズマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本ユーザーズマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本ユーザーズマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、サポートセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または業務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または業務取引許可が必要です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh、Mac OS は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。
- その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。